

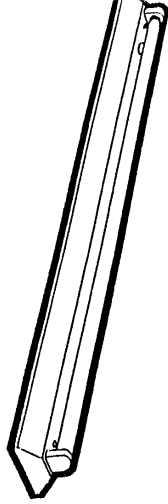
楽富士くん



MODEL FT-66000(P,EX,PEX)

東芝蛍光灯器具
逆富士形 40W 1灯用

東芝ライテック株式会社



お客様へ

この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。一般の方の工事は法で禁じられております。

特 に ご 注 意 を (工事を行なう前に必ずお読みください。)

- 器具には電源周波数が50ヘルツ(Hz)用と60ヘルツ用の区別があります。
地域の周波数にあつた器具をご使用ください。まちがえてご使用になります
とランプの寿命が短くなったり、過熱して焼損などのもことになります。
- この器具は屋内専用で、5℃～35℃の温度範囲で使用するように設計されています。
- 湯気の直接当たる場所や湿気の多い場所では、使用しないでください。
- 必ずアースを取り付けてください。アースは法により第3種接地工事が必要
です。
- この器具は天井の丈夫なところに取り付けてください。
- 間引き点灯の場合は分岐回路をもうけ、そのスイッチで消灯してください。
- 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。
性能が十分發揮できなばかりか大至危険です。
- ランプ・点灯管を交換するときや器具のお手入れの際は、必ず電源を切ってください。
- ランプ・点灯管は、必ず全数取り付けてください。
- ランプを紙や布でくるんだり、燃えやすいものに接近させないでください。
- ビニル系壁装材によっては、照明器具の熱で変色・変質することがあります。

適合ランプ	FT-66000-GL	東芝蛍光ランプ(ネオライン) (ワットプライター) ④40ワット形	適合スタータ	東芝点灯管 FG-4P
	FT-66000P-GL			
	FT-66000EX-GL			
	FT-66000PEX-GL			

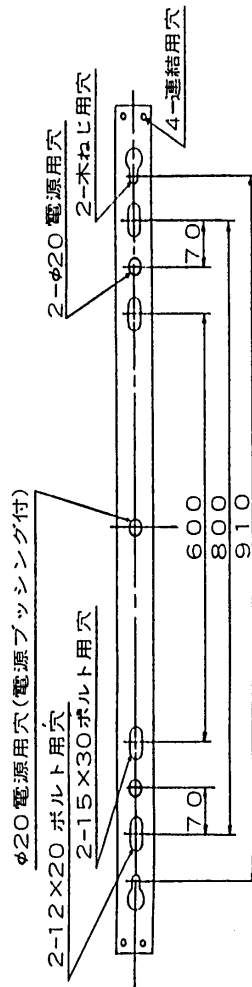
修理サービス	ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切ってお買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。				
--------	--	--	--	--	--

東芝ライテック株式会社 照明電材事業部 〒140 東京都品川区南品川2-2-13(南品川JNビル) TEL(03)5463-8768

このたびは東芝蛍光灯器具をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。

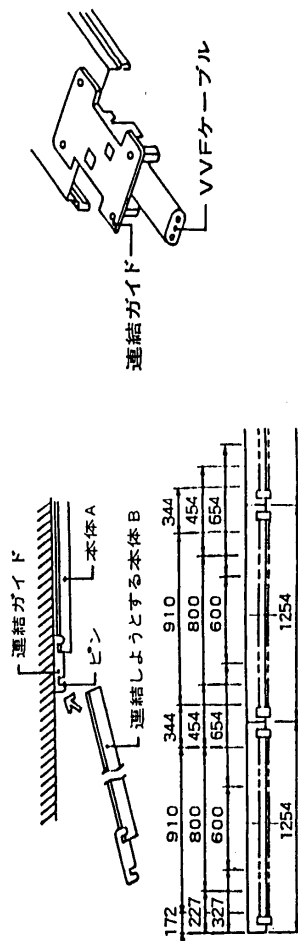
器具の取り付けかた

- 図に示す器具中央のφ20電源用穴をご使用の場合は、電源ブッシングは取り付けてありませんので、そのままご使用ください。但し、2-φ20電源用穴のいずれかをご使用の場合は、器具中央φ20電源用穴に取り付けられた電源ブッシングをはずして取り付けてください。
- 電源ブッシングより電源線を引き込み図に示した取付穴を用いて、器具本体を取り付けてください。



連結取り付け方法

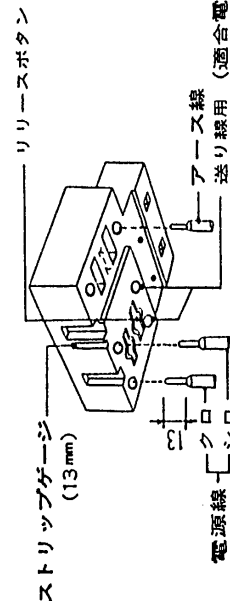
- 本体Aの連結用穴に連結ガイドのピンをはめ込み天井に取り付けてください。
- 次に連結しようとする本体Bの反対側に連結ガイドをはめ込み(3連結以上の場合は)本体Bの連結用穴にはめ込んで取り付けてください。
- 電源送りの場合はVVFFケーブルを押し込むことにより保持できます。



お求めの器具を正しく使って使っていただくために、この説明書をよくお読みください。

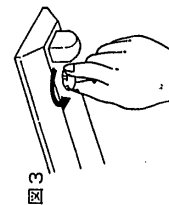
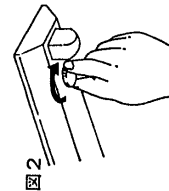
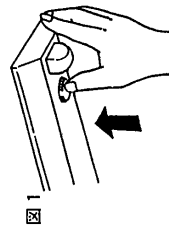
配線方法

- 図のように端子台のストリップゲージ(13mm)にあわせて電源線、アース線の配置をむいてください。
- 電源線を端子台の電源表示穴へ、アース線をアース表示穴へ確実に差し込んでください。
- 送り配線する場合は向い側の接続穴を使用してください。
- 電源線、アース線を取りはずす場合はリリースボタンをドライバーで押して線を引き出してください。



反射板の取り付けが簡単になりました！

- 図1のように両端のブッシュスクリューを押しあげてください。
- 天井面と密着を高めるときは、図2のようにブッシュスクリューを右に回して調整してください。
- 反射板をはずすときは、図3のようにブッシュスクリューを左に回して調整してください。



反射板の取り付けかた

- ランプソケットを矢印の方向からソケット取付金具に取付けてください。
- FT-66000-GLの場合
ランプソケットの頭部を反射板の角穴に入れ、反射板のブッシュスクリュー頭部を押しあげてください。
- FT-66000PEX-GLの場合
ブルススイッチ引きひもを反射板のスイッチ穴に通し、ランプソケットの頭部を反射板の角穴に入れ、反射板のブッシュスクリュー頭部を押しあげてください。
- 天井面との密着を高めるときは、ブッシュスクリューを右に回して調整してください。
- ランプ・点灯管を確実に取り付けてください。

